

AMU-710 編みつける口金(13cm)の 松編みのがま口ポーチ



デザイン/ ハマナカ企画

☆でき上がり寸法 深さ約16cm、幅約28.5cm

☆使用糸 エコアンダリヤ (40g玉巻)

<2020S/S>

この作品はレシピ2枚です(2-1)

使用糸	使用量
ベージュ (No.23)	1.6玉

☆副資材

・編みつける口金 (13cm) (H207-021-4/アンティーク) …1組

☆使用針

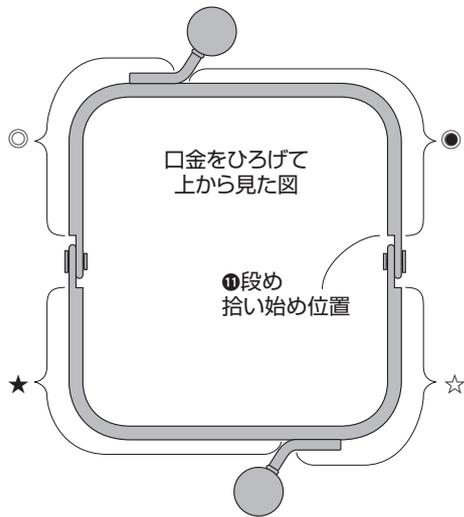
ハマナカアミアミ片かぎ針7/0号
毛糸とじ針(H250-706)6本1組

ゲージ

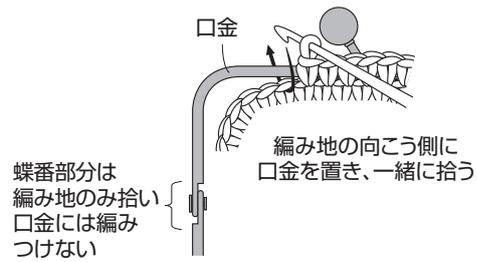
細編み17目18段が
10cm角
模様編み3模様
4段が4.5cm

1 (続き)

〈口金の拾い位置〉



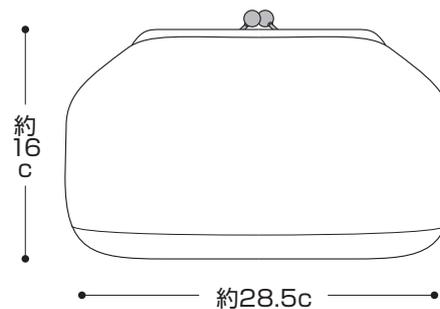
〈口金の拾い方〉



編みつける口金
プロセス基礎



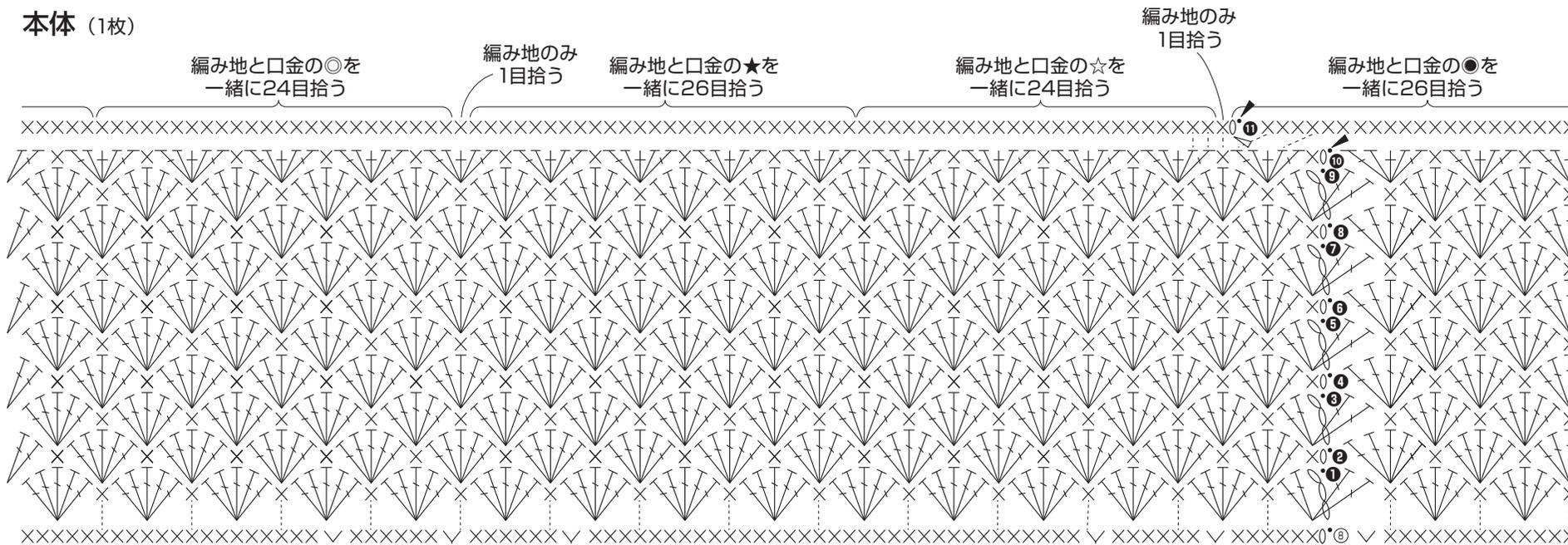
でき上がり図



1 本体を編みます

糸は1本どりで図のように編みます。
 共糸鎖の作り目で編み始め、細編みと模様編みで編みます。
 最終段は口金も一緒に拾いながら編みます。

本体 (1枚)



(模様編み)
1模様

× = 細編み

∨ = 細編み2目編み入れる

= 長編み5目編み入れる

= 1目に長編み・中長編み・細編み・中長編み・長編みを編み入れる

↗ = 糸をつける

↘ = 糸を切る

編み始め

鎖29目

底

段	目数	増減
①	102目	図参照
② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	17模様	増減なし
⑧	17模様拾う	
⑧	102目	毎段6目増
⑦	96目	
⑥	90目	
⑤	84目	
④	78目	
③	72目	
②	66目	
①	鎖29目から細編み60目拾う	